

## ー2月中旬までの発生予報と防除のポイントー

巡回調査:12月20～21日

天候予報:仙台管区气象台12月23日発表

### 1 発生予報

病害虫名	発生時期	発生量
うどんこ病	ー	平年並

#### 予報の根拠

- (1)巡回調査の結果、発病葉率は平年よりやや低かったが、発生地点率は平年並であった。
- (2)向こう1か月の日照時間は、ほぼ平年並と予報されている。

病害虫名	発生時期	発生量
ハダニ類	ー	平年並

#### 予報の根拠

- (1)巡回調査の結果、発生地点率は平年並であった。

病害虫名	発生時期	発生量
コナジラミ類	ー	やや多

#### 予報の根拠

- (1)巡回調査の結果、発生地点率は平年並であったが、1複葉当たりの寄生頭数は平年より多かった。

### 2 防除のポイント

#### (1)共通事項

- ・草勢が低下すると、うどんこ病が発生しやすくなる。また、過繁茂になると灰色かび病の発生を助長し薬剤の散布ムラが生じやすくなるため、適切な肥培管理に留意する。
- ・炭疽病が発生しているほ場では、罹病株は見つけ次第、速やかに抜き取り、適切に処分する。
- ・病害虫の薬剤抵抗性の発達を防止するため、同一作用機構分類に属する剤の連用を避け、計画的なローテーションを行う。

(参考:農薬工業会ホームページ 農薬の作用機構分類 <https://www.jcpa.or.jp/labo/mechanism.html>)

- ・薬剤散布を行う場合は、訪花昆虫(ミツバチ等)への影響日数に注意する。
- ・いちごの農薬使用回数は、親株からランナーを切り離れた時点から収穫終了までをカウントする。
- ・気門封鎖型薬剤や天敵製剤等、IPMに関する防除については、下記の普及に移す技術を参照。

※普及に移す技術第93号普及技術7「大規模施設における促成イチゴ栽培のIPM体系」

<https://www.pref.miyagi.jp/documents/20169/685135.pdf>

※普及に移す技術第82号普及技術9「促成イチゴ栽培でのミヤコカブリダニを基幹としたハダニ類の防除体系」 <https://www.pref.miyagi.jp/documents/20261/69958.pdf>

※普及に移す技術第94号参考資料16「促成イチゴにおけるUV-B電球形蛍光灯と反射資材の併用によるハダニ類抑制効果」<https://www.pref.miyagi.jp/documents/20273/735203.pdf>

## (2)うどんこ病

- ・軟弱徒長すると発生が助長されることから、温度管理やかん水を適切に行う。
- ・多発すると防除が困難になり、収量にも影響するため、発生初期から防除を徹底する。
- ・発病果は品質を低下させるとともに、伝染源になるので、見つけ次第除去し適切に処分する。
- ・各種薬剤のイチゴうどんこ病に対する防除効果及び残効性については、下記を参照。

※普及に移す技術 第93号 参考資料11「各種薬剤のイチゴうどんこ病に対する防除効果及び残効性」  
<https://www.pref.miyagi.jp/documents/20272/685977.pdf>

## (3)ハダニ類

- ・多発してからの防除は困難なので、よくほ場を観察し早期防除に努める。
- ・天敵を導入しているほ場ではハダニ類の密度をよく観察し、必要に応じて追加放飼を検討する。

## (4)コナジラミ類

- ・多発すると排泄物(甘露)によるすす病を発生させるので、よくほ場を観察し早期防除に努める。
- ・ラノーテープは、雌成虫が接触しないと効果が発揮されないため、作物の直上部に、草丈に合わせて展張する。使用量の目安は10aにつき10～50㎡(テープ200m～1000m)であり、3ベッド(畝)毎に展張することで抑制効果が発揮される。
- ・ラノーテープを使用しているほ場でもコナジラミ類が多く見られる場合は、薬剤散布により適切に防除する。

### — 農薬の適正使用について —

- 1 ラベルに記載されている適作物、使用時期、使用方法等を十分に確認する。
- 2 ラベルの注意事項にある「注意喚起マーク」の表示に従い、適切な保護具を着用する。
- 3 農薬の使用前後には、防除器具を点検し、十分に洗浄されているか確認する。
- 4 近隣住民等に散布スケジュールを事前に周知し、周辺環境への飛散防止に努める。
- 5 農薬は計画的に購入・使用し、使い切るよう努める。
- 6 散布後には農薬の使用履歴を記帳する。

※薬剤の選定に当たっては、最新の農薬登録情報を確認してください。

農林水産省の農薬登録情報提供システム:<https://pesticide.maff.go.jp/>

《お問い合わせ先》

宮城県病害虫防除所

〒981-0914 仙台市青葉区堤通雨宮町4-17

TEL:022-275-8982 FAX:022-276-0429 E-mail:[byogai@pref.miyagi.lg.jp](mailto:byogai@pref.miyagi.lg.jp)